

AccessOne

FE/GbE L3 TESTER 1071A

ソフトウェア更新手順



NEC ネットエスアイ株式会社

2012年1月 第4版

TOPD-G0099J

目次

| | |
|-------------------|---|
| 1. 概要 | 1 |
| 2. ソフトウェア更新に必要なもの | 2 |
| 3. ソフトウェア更新時の注意事項 | 3 |
| 4. ソフトウェア更新手順 | 4 |
| 5. 更新後の確認 | 8 |

1. 概要

本手順書は、AccessOne FE/GbE L3 TESTER（以降テスト）のソフトウェアを更新する際の手順を説明します。ソフトウェア更新を行う前に本書をよくお読みになり、更新を行ってください。本書にない手順や誤った操作を行うと故障の原因となります。また、本書と合わせて、テスト本体の取扱説明書もよく読み、内容を理解した上でソフトウェア更新中も「安全にお使いいただくために」の章の注意事項を守っていただくようお願いします。

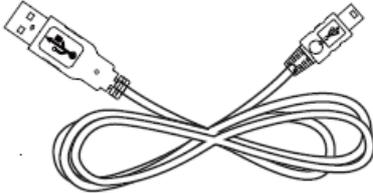
ソフトウェアの更新情報は下記のホームページにあります。ホームページをご確認の上、更新のご案内が掲載された場合は、すみやかにソフトウェアの更新を行ってください。

●製品情報(ソフトウェアの更新情報)

URL:<http://www.nesic.co.jp/>

2. ソフトウェア更新に必要なもの

ソフトウェア更新を行うためには以下の構成が必要となります。ソフトウェア更新を開始する前に必要なものが揃っていることを確認してください。

| | | |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> 更新対象のテスト本体 | <input type="checkbox"/> ACアダプタ | <input type="checkbox"/> タッチペン |
|  |  |  |
| <input type="checkbox"/> 更新ファイル 1071AFW-XXXX.BIN 1071AHW-XXXX.BIN ※XXXX部はバージョンを示します。 更新する内容によってはどちらか一方になる場合があります。 | <input type="checkbox"/> 本書(ソフトウェア更新手順) |  |
| <input type="checkbox"/> USBポートをもったパソコン | <input type="checkbox"/> USBケーブル(基本アクセサリセットに添付) | |
|  |  | |

※パソコンとテストを接続する際には、基本アクセサリセットに添付している専用のUSBケーブルをご使用ください。万が一、お客様で独自にご用意される場合は、USB2.0 準拠の A:ミニ B タイプのケーブルをご使用ください。

※更新ファイルは製品情報(ソフトウェアの更新情報)のホームページより入手してください。

3. ソフトウェア更新時の注意事項

ソフトウェア更新を行う際には以下の注意事項を守って正しくご使用ください。

- ・必ずACアダプタを利用してテストを起動してください。
- ・更新ファイル以外は使用しないでください。
- ・ソフトウェア更新中はテストの操作は行わないでください。
更新中にキーを連打したり、タッチパネルを連打したりすると内部の更新作業の妨げになる場合があります。
- ・ソフトウェア更新を開始したら更新が完了するまで絶対に電源を切らないでください。
もし、途中で電源を切った場合、テストが起動できなくなる場合があります。

4. ソフトウェア更新手順

ソフトウェア更新は以下の手順で実施します。更新時には必ずテストを AC アダプタに接続した状態で実施してください。

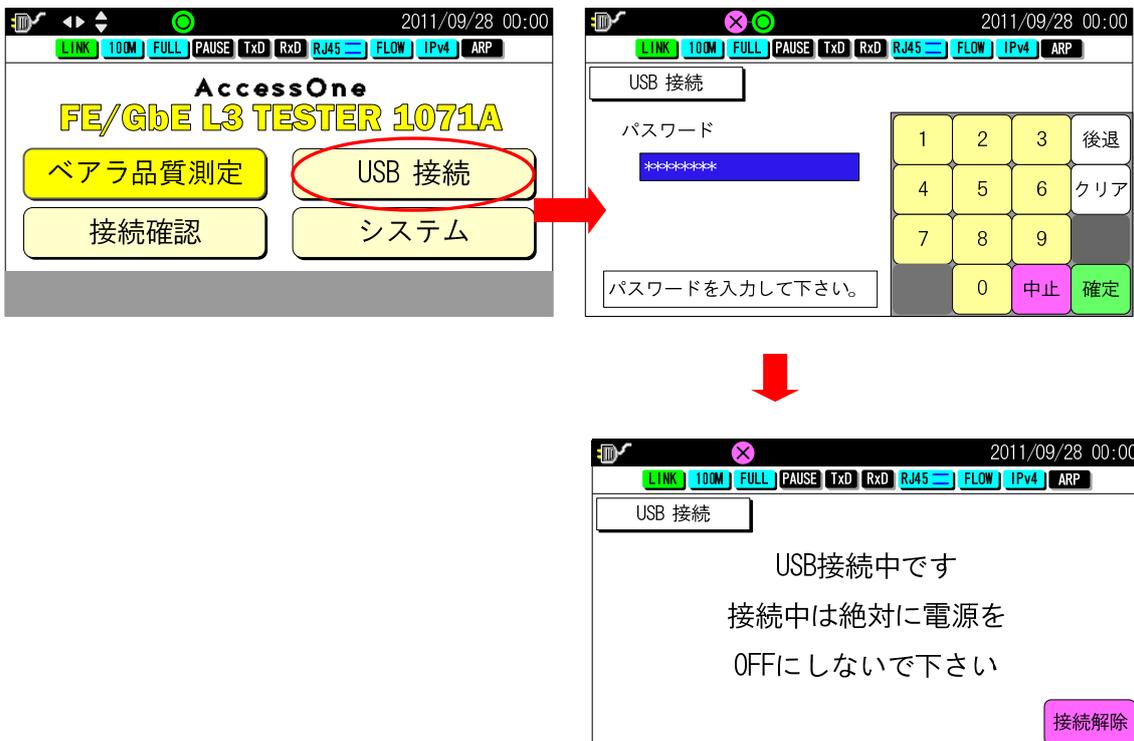
- ①テストのメインメニューより USB 接続を選択します。
- ②USB ケーブルでパソコンとテストとを接続します。
- ③エクスプローラ等を使って更新ファイルをテスト本体にコピーします。
- ④テストとパソコンの接続を解除します。
- ⑤テストの電源を OFF→ON し、テストを再起動します。
- ⑥画面の指示に従い更新を実行します。

最初に更新ファイルをテスト本体に転送します。

- ①テストのメインメニューより USB 接続を選択します。

USB 接続を選択するとパスワードの入力画面を表示します。ここでテストのシステムにて設定したパスワードを入力するとテストの USB ポートがパソコンと接続できる状態になります。

※USB 接続の工場出荷時初期パスワードは「0000」（半角数字の 0）が設定されています。



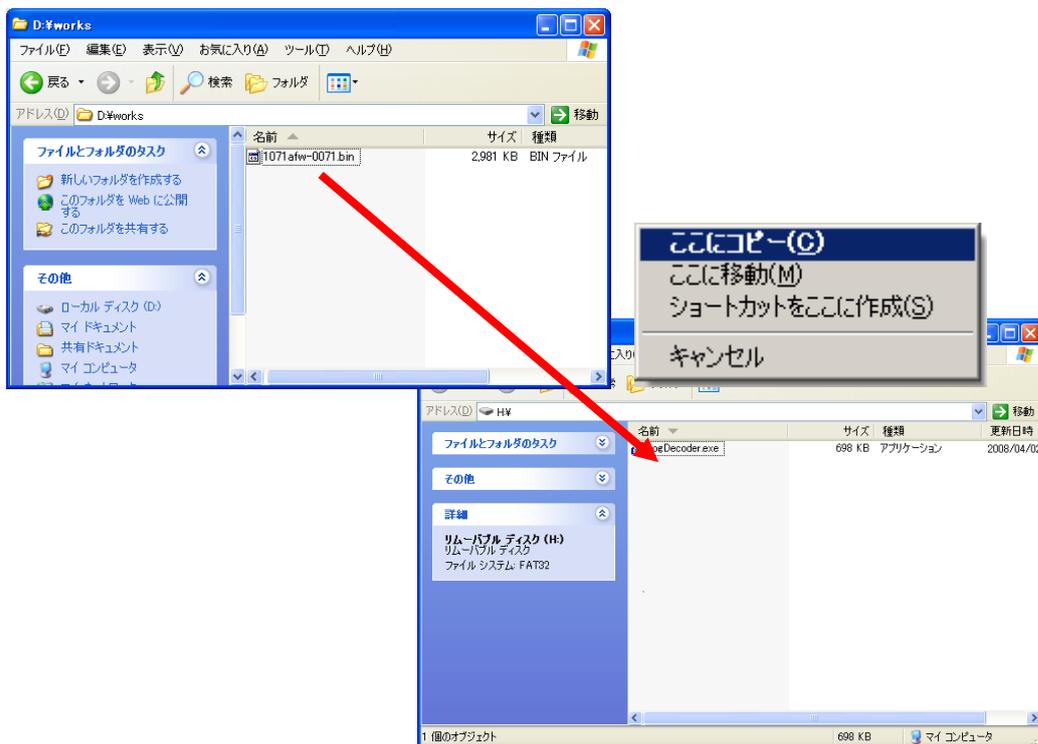
②USB ケーブルでパソコンとテストとを接続します。

テストを接続するとリムーバブルディスクと認識され、エクスプローラ等で内部にアクセスできるようになります。(写真は 1070A)



③エクスプローラ等を使って更新ファイルをテスト本体にコピーします。

パソコンからエクスプローラ等を使って更新ファイルをそのままコピーします。

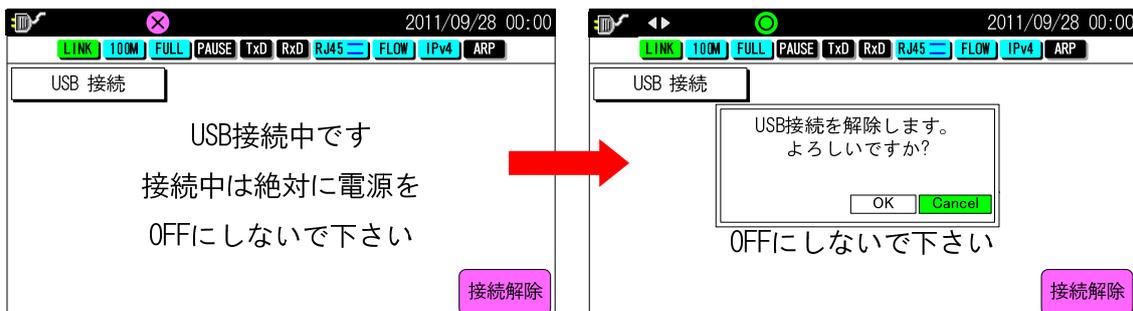


<Memo>

- ・更新ファイルのファイル名やファイル属性等は変更しないでください
- ・更新ファイルを改変したりしないでください。
- ・更新ファイル以外のファイルをコピーしないでください。

④ テスタとパソコンの接続を解除します。

テスタより接続解除を選択すると確認メッセージが表示されますので OK を選択します。パソコンからも USB 接続の認識が解除されていることを確認してケーブルを抜いてください。



ここまででソフトウェア更新の準備が整いました。次にテスタを再起動してソフトウェアの更新を行います。

⑤ テスタの電源を OFF→ON し、テスタを再起動します。

電源ボタンを2秒以上長押しして一旦電源を停止し、その後、電源ボタンを1秒以上長押しして再度電源を入れます。(写真は 1070A)



⑥画面の指示に従い更新を実行します。

テストを再起動するとソフトウェアの更新確認画面が出ますので、画面の指示に従いソフトウェアの更新を行ってください。



A.

テストにコピーした更新ファイルのファイル名を表示します。間違っていなければOKを選択してください

B.

OK を選択するとソフトウェアの更新が始まります。そのまましばらくお待ちください。

更新には約2分～4分程度かかります。

C.

この画面が出たらソフトウェアの更新は完了となります。OK を選択して再起動してください。

※更新ソフトのバージョンによっては、再起動後にもう一度（A.）の画面が表示される場合があります。その場合は（A. →B. →C.）の手順をもう一度実施してください。

5. 更新後の確認

メインメニューのシステムよりソフトウェアのバージョンを確認することができます。更新ファイルのバージョンと同じになっていることを確認してください。



<バージョン表示の見かた>

” - ” で区切られた5つの数字がバージョンとなります。最初の3つはテスト内部のバージョンとなり、残りの2つがソフトウェアのバージョンとなります。更新ファイル名と更新後のバージョンが同じになっていることを確認してください。

AAAA - AAAA - AAAA - XXXX - XXXX

内部バージョン部

ソフトウェアバージョン部

例)

更新ファイルのファイル名

1071AFW-0071. BIN

1071AHW-d309. BIN

表示バージョン

AAAA-AAAA-AAAA-d309-0071

以上でソフトウェアの更新は終了となります。